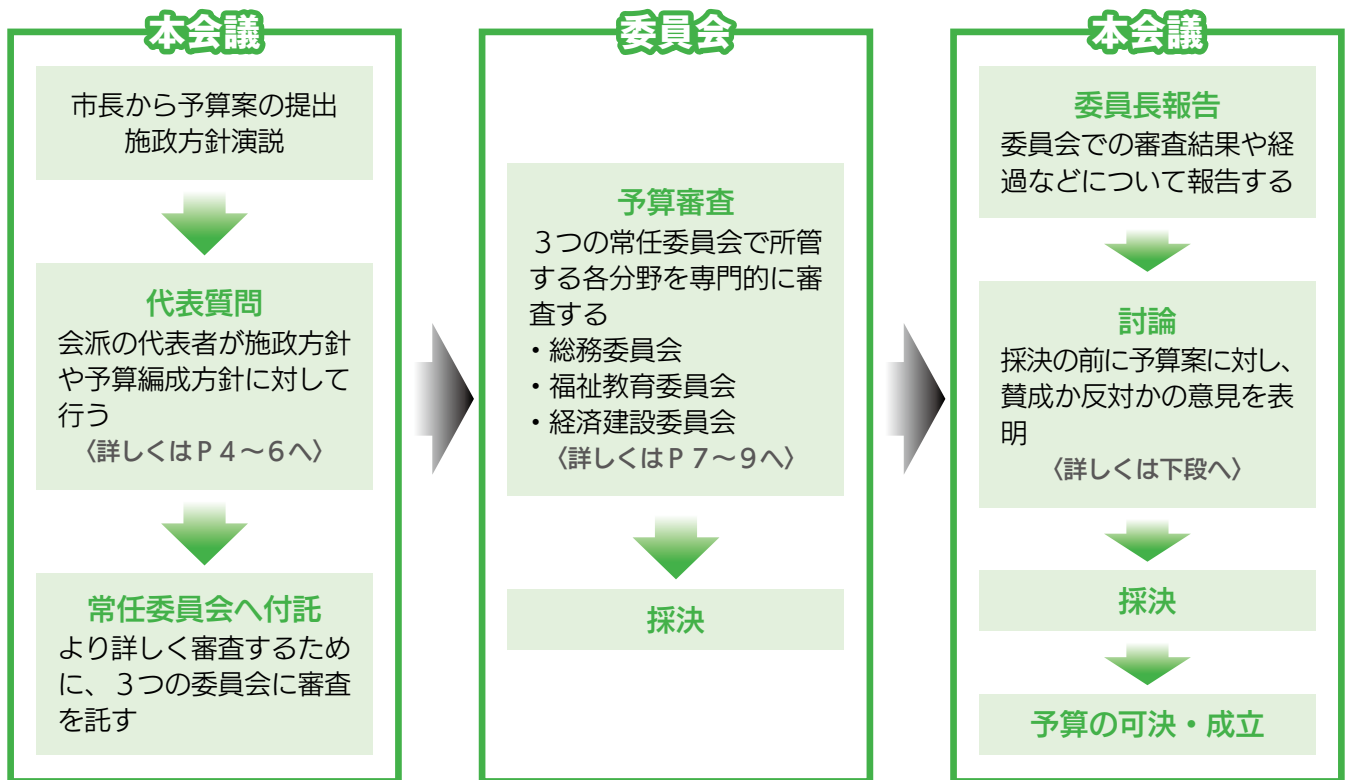


審議・可決しました

予算とは

市は、新年度に向けて、1年間にお金をどのように使うのかを計画し、予算案を作成します。市議会での審議を経て、予算案が可決されると、予算が成立します。

予算が決まるまで



予算に対する討論は…

【公明党】 本予算は将来の持続可能な安定財源の確保という課題に対応し、雇用の拡大、移住・交流人口の増加を進める強い意思が込められている。当市が持つ地域資源を最大限に活用し、将来を見据えた創生を図る予算であると考えます。

【フォーラム三島】 歳入では市債が前年度比15.1%減額となり、歳出では財政調整基金・庁舎建設基金の積立金を大幅に増額し、道路建設事業などの投資的経費を増額するなど、少ない予算の中で将来に向けた事業への取り組みが見られたため、賛成とする。

【新未来21】 生産年齢人口減少に対応し、企業誘致、産業振興、三島駅南口の開発を最優先施策としたことは、雇用の拡大と交流人口の増加とともに増収が期待され、三島市が持続的に発展していくための安定的財源確保につながるものと評価する。

【緑水会】 人口減少打開に向け、生き残りをかけた地方都市間における競争に勝利するという市長の強い想いが詰まった予算案に賛成する。しかし、補助金・負担金の継続・新設については、検討が必要と考える。

【改革みしま】 三ツ谷工業団地の土地区画整理事業、企業立地推進事業の充実など、将来の生産年齢人口の減少を見越し、新たな雇用の創出に重点をおいた事業をはじめ、未来の三島に向け、持続可能なまちづくりを見据えたものと高く評価する。

【日本共産党議員団】 国の施策に従った大型開発やマイナンバーなどへの多額の抛出ではなく、人口減少抑制、定住増対策につながる、経済効果の高い社会保障分野に重点を置いた施策を行うべきではないか。

賛成

反対

平成29年度予算を

「三島の持続的発展を見据えた
さらなる**基盤づくり**を推進する予算」

予算編成基本方針

- 1

ガーデンシティで育む**シビックプライド**と
人が行き交い元気あふれる**産業・経済の創造**
42億3,995万円
- 2

スマートウエルネスで叶える**健幸都市の実現**と
未来を拓く教育・歴史を活かした**文化の振興**
25億7,181万円
- 3

コミュニティの絆で生み出す確かな**地域防災力**と
しあわせ
幸福を実感できる**子育て・福祉の充実**
118億1,413万円

平成29年度各会計別予算

会計別	平成29年度	平成28年度	前年度比	
一般会計	347億5,000万円	356億7,000万円	▲9億2,000万円	
特別会計	国民健康保険	139億8,852万円	143億4,331万円	▲3億5,479万円
	介護保険	71億7,774万円	70億9,099万円	8,675万円
	後期高齢者医療	12億4,006万円	11億9,615万円	4,391万円
	墓園事業	559万円	451万円	108万円
	下水道事業	34億7,168万円	35億2,474万円	▲5,306万円
	駐車場事業	6,882万円	6,556万円	326万円
	小計	259億5,241万円	262億2,526万円	▲2億7,285万円
水道事業会計	24億6,749万円	20億5,950万円	4億799万円	
合計	631億6,990万円	639億5,476万円	▲7億8,486万円	

※金額については、調整により万円単位で表記しています。

一般会計予算を 目的別に分類すると…

